

別紙2

事業所名：グループホームひびき  
 作成日：平成 22年2月10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆にも目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

目標達成計画					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所内の見やすい場所に法人としての運営方針を運営理念として掲示されているが、文章の内容が難しく理解しにくい。この為、事業所独自の運営理念を作ることが望ましい。	事業所独自の運営理念を作成し、理念を共有できるようにする。	職員一人ひとりの思いを引き出し、皆で話し合い分かりやすく覚えやすい具体的な文章で理念を作りあげる。	3ヶ月
2	17	職員の都合により、事業所が決めた曜日、時間帯に合わせた入浴になっており、一人ひとりの生活習慣やその時の希望を大切にしたい。個々の入浴支援を行っていない。	利用者の希望(曜日、時間)を大切に、個々に合った入浴支援をする。	利用者の希望をお伺いし個々にそった入浴支援を行っていく。就寝前の入浴希望については、法人側に人員(増員)の配置に協力をも求めていく。	6ヶ月
3					
4					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入記入して下さい。項目が足りない場合は、行を挿入して下さい。